

「この本いいよ！」

～島根の高校生・高専生おすすめの一冊～

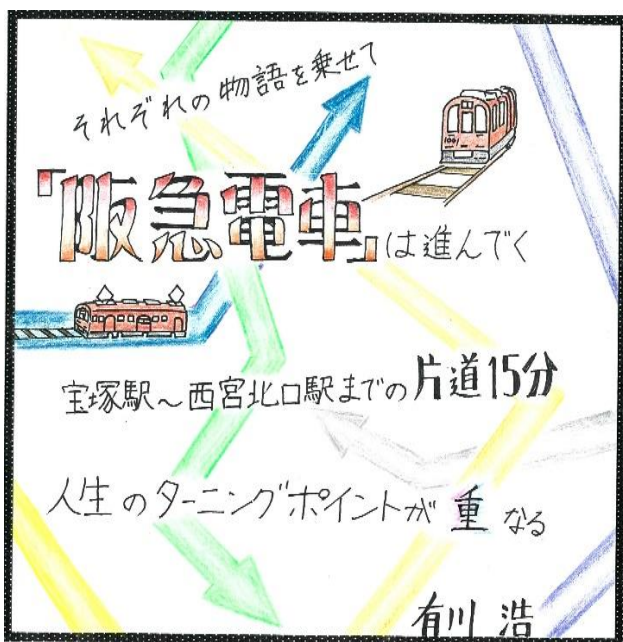
島根県の高等学校・高等専門学校および特別支援学校に通う生徒の皆さんがおすすめる本を、すてきなイラストやコメントとともに紹介します。

【展示場所】 島根県立図書館

【展示期間】 令和4年11月5日～令和4年11月30日



『阪急電車』(有川浩/著)



(2年 あづまちか)

『いのちをいただく』(坂本義喜/原案、内田美智子/作、魚戸おさむとゆかいなななかまたち/絵)

「みいちゃん、いただきます」この言葉が1番こころに残りました。自分が生まれたところからずっと一緒にいた牛のみいちゃんを、お肉にして食べる。命の大切さがとても伝わってくる絵本だったし、あらためていただきますの言葉がだいじだと知りました。

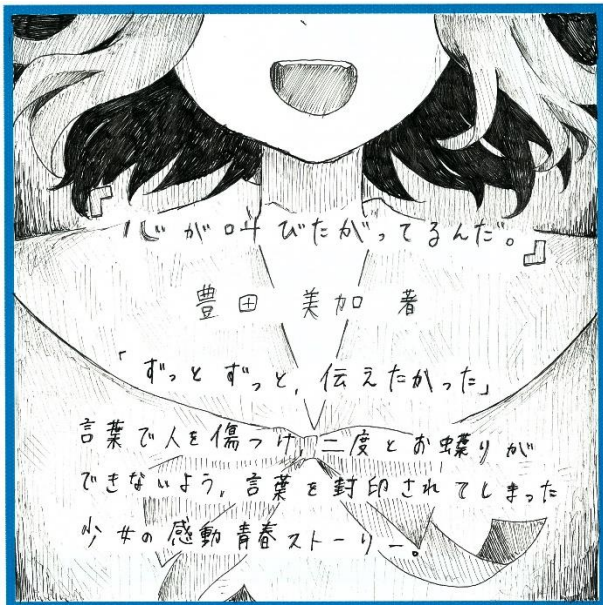
(2年 ピーナッツくん)

『虹色のチョーク』(小松成美/著)



(3年 キャメル)

『心が叫びたがってるんだ。』(豊田美加/著)



(2年 増本)

『時給三〇〇円の死神』(藤まる/著)

知っておいてほしいんだ。この世界にすてきな人たちがいたことを

タイトルにある通り主人公は時給三〇〇円の「死神」というアルバイトをする高校生。「死神」といっても私たちが想像する怖いものではありません！！この仕事は「死者」の未練を晴らすというもの

生きる・死ぬ・幸せとは何なのか・・・を考えさせられる

忙しく悩みの多い高校生にこそ読んでほしい！！
青春感動ストーリー

(3年 M. O.)

『甲子園だけが高校野球ではない』(岩崎夏海/監修)

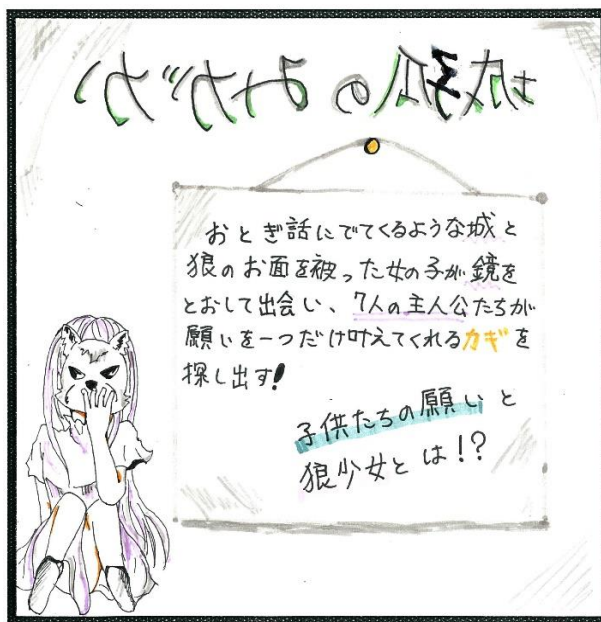
野球がわからない人でも感動する本当にあった21の物語がこの本1冊に

甲子園だけが高校野球ではない

自分は高校野球をしている。自分が経験したことないつらいことがあっても前をむいてやるところがとても感動した。それに加えて野球に対してもっと頑張ろうとも思えた。野球経験有の方、未経験者の方にもぜひ読んでほしい。

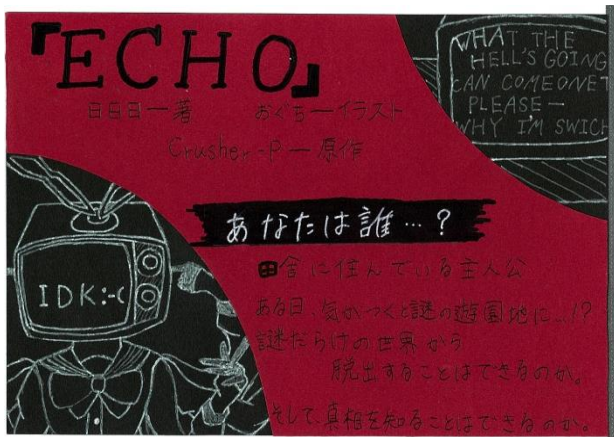
(2年 まつだー)

『かがみの孤城』(辻村深月/著)



(1年 N. K.)

『ECHO』(Crusher-P/原作、日日日/著)



(2年 M・K)

『人生で大事なことは、みんなガチャから学んだ』(カレー沢薫/著)

オタクなら共感できるかも

オタクである著者がオタク生活やソシャゲのガチャから色々(人生など)について考えていく本。知っているキャラの名前が出てくるかも？楽しみながら人生のことを考えられます。

(3年 MY)

『仮面病棟』(知念実希人/著)



(3年 くまのペーさん)

『聖域』(コムドットやまと/著)

この本は大人気YouTuber「コムドット」のリーダのやまとさんが書いた本です。

この本のおすすめポイントは人生に役立つ言葉がたくさん書いてあることです。捉え方は人それぞれですが僕もいくつか心に響いた言葉がありました。例えば、複数の選択肢がある場合は心躍るほうを選べという言葉です。僕はこの言葉を聞いてすごく共感しました。この他にも生きていく上でのヒントがたくさんあります。この本を読んで損することはないので、ぜひ読んでください。

(1年 鈴木やまと)

『最後の医者は桜を見上げて君を想う』(二宮敦人/著)

私は、3、4年くらい前にこの本を読んでから、“今まで読んだ中で印象に残っている本は?”と聞かれたらまずこれが浮かびます。それくらい今でも心に残っている本です。タイトルからも分かる様に医療系の本ですが、主人公が二人います。

一人は最後まで「生」を諦めないで患者を生かそうとする医者で、もう一人は「死」を受け入れて残りの人生を好きに過ごすようすすめるような医者で、この二人の間で対立が起こる中で、患者が自分の道を決めていくという話です。

医療系ではほとんどある、「生」と「死」の対比をテーマとした物語ですが、読んだあとは自分の考えが深まること間違いなしだと思うので、ぜひ読んでみてください!(これはシリーズものなので、全部読むことをオススメします!)

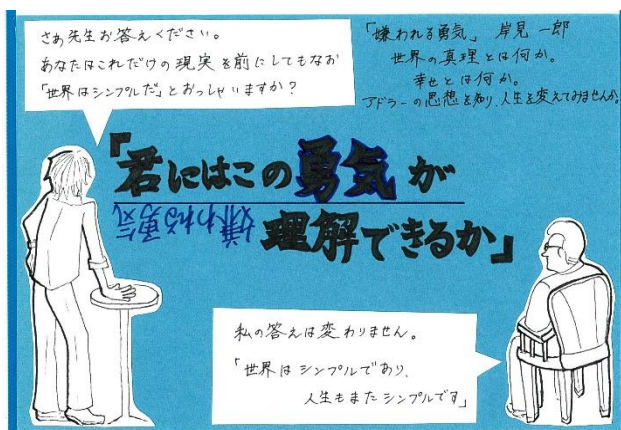
(3年 I・Y)

『薬屋のひとりごと』(日向夏/著)



(高等1年 ハッピー)

『嫌われる勇気』(岸見一郎／著、古賀史健／著)



(2年 S. N)

『パズル』(山田悠介／著)

ある日超有名進学校を正体不明の武装集団が襲った。彼らの要求は、この学校のエリートが集まった3年A組に学校内に隠した2000ピースを48時間以内に探し出し、パズルを完成させるというものであった。さらに3年A組の担任の安田が人質として捕まってしまった。3年A組の生徒達はパズルを完成させ、安田を救えるか。

なぜ3年A組が狙われたのか、なぜ2000ものピースを集めなければならないのか、武装集団の正体は誰なのか。

日々他のクラスメートより高い順位をとるために勉強してきた。3年A組の生徒のギスギスした関係がピースを集めることにまとまっていく様子や完成するパズルが意味することが分かった場面がとてもおもしろいです。

短時間で読めるけど内容は濃くとてもおもしろいのでぜひ読んでみてください。

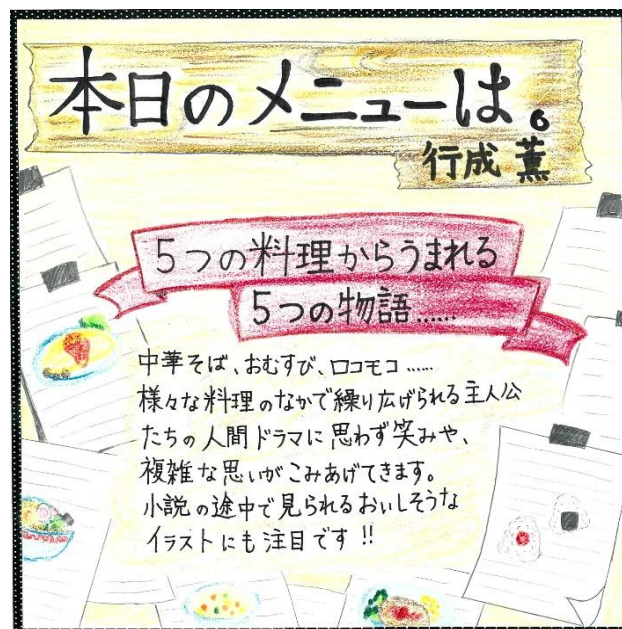
(3年 MK)

『空飛ぶ広報室』(有川浩／著)

長年の夢を閉ざされた主人公と自分の思い描く理想から遠ざかってしまったTVディレクターが助け合い、成長する。普段TVの向こう側を見ることはないが一生懸命生きている姿は赤の他人ではなく、自分と重なる部分がかっとあって、疲れた心をそっと抱きしめてくれるような本です。

(3年 I. S)

『本日のメニューは。』(行成薫／著)



(3年 M・A)

10校から88作品の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。そのなかから、17の作品を紹介します。展示図書は、貸出中や未所蔵のため、並んでいないものもあります。